

広めよう知識の輪

「退職したら何をしよう…」「趣味を持っていないから毎日がつまらない…」
こんな声がどこからか聞こえてきます。
そう、老後は、体力的にも精神的にも不安がいっぱい。

そんなことは、まだまだ先のことだと思っているあなた!!!

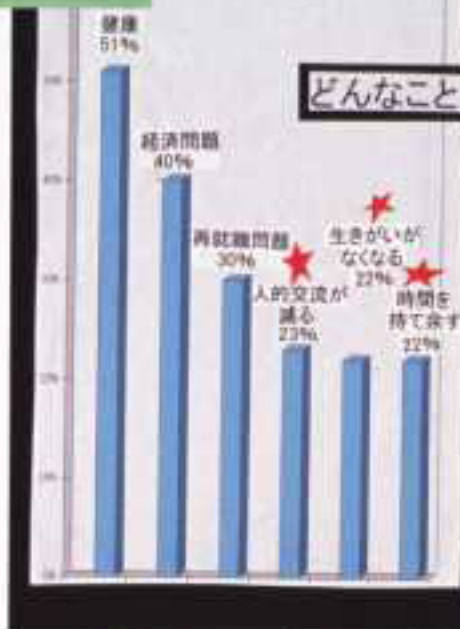
目をそむけてはいけません。老後は誰にでもやってくるものです。そう、あなたにも……。

私達は高齢者のイメージを“**活力のない保守的な人**”と思いがちだが、彼らは長い人生経験を活かして、生き生きと生活できる可能性を秘めた人たちなのだ!!!



定年後への不安があるか?
(サラリーマン)

アンケート結果



どんなことが不安か?



ここで注目したいのは、
「**人的交流が減る**」、
「**生きがいなくなる**」、
「**時間をもてあます**」
の3つの問題である。

これらの問題は解決
出来るのだろうか??

高齢化社会が到来している日本では、誰もが一生を通じて、豊かな生活を送ることが求められている。そのためには、いろいろな年齢の人達がお互いを助け合い、交流を深めていくことが必要だ。

陶芸教室に通っている方に聞きました。

Q1. 若い人と交流することでどんな益がありますか？

気持ちが若返る。気分的に若返る。

自分が思いつかない考え方が、返ってくるのがおもしろい。
若い人が一人でもいると、その場の雰囲気明るくなる。
人生が広がる。

Q2. 経験のある人と交流することでどんな益がありますか？

自分がまだ経験していない、知らない話しが聞ける。
作品のアイデアを教えてもらえる。
人生経験がある。

Q3. 陶芸という趣味を持って変わったこと、良かったことがありますか？

会社以外の事にも目が向くようになった。
陶芸について、いろいろ調べて勉強するようになった。
幅の広い知り合いができた。家ごとおもっている。
目的が同じだから一緒にいても半断崖を感じない。
手先を使うからボケ防止にいい。

LEARNING



PYRAMID

3

講義 5%

読む 10%

ビデオを見る・テープを聴く 20%

やって見せてもらう 30%

グループで話し合う 50%

自分でやる 75%

他人に教える 90%

このピラミッドは、どのような方法で学べば、10年後にどのくらい記憶に残っているのかを表している。

これによると、「他人に教える」こと
によって、自らの知識をより確かなもの
にすることができると分かる。
私たちにとって**学ぶ**ということは、
一生大切なものだといえるだろう。

高齢者の人達は、さまざまなことに興味を
持っても、習得するのに時間がかかる。

でも、もし他の誰かに教えたら、ピラミッドが
示しているように、もっと簡単にそしてより長
く、覚えることが出来るのではないだろうか。
そこで私達は

ぐるぐる・ネット

というのを考えた。
ぐるぐる・ネットとは、自分の持っている知識
をお互い提供し合い、そこで得た知識をまた
他の人と提供し合うというふうが続いていく
ことを表している。

ぐるぐる・ネットの例として・・・

最近では、パソコンに興味を持った高齢者の人が、パソコン教室へ行き学ぶということが増えてきている。

高齢者の人達がパソコンを習う



高齢者の人達が自分たちの学んだことを、小学生に教える



小学生に教えることで自分の持っている知識をより確かなものになって、両者が覚える！！

これによって、人的交流が減る・生きがいなくなる・時間をもてあますの3つが解決される。さらに気分が若返るので健康にも

GOOD!!

その人にあった学習方法を自由に選び、生涯にわたって『学び』社会に貢献することで、私たちは生きがいのある充実した生活を送ることが出来る。

生活空間のなかで世代という壁を取り除くことで、高齢者も安全かつ快適に行動でき、生きがいのある老後をおくることが出来るだろう。また、彼らにとって生活しやすい空間というのは、私たち若年者にとっても生活しやすいものだと言えるだろう。

さあ、あなたも日本を支える一人として！！世代を超えて「ぐるぐる・ネット」を始めてみよう！！！！